

# 大学の様々な取り組み

## 中央大学ブランドブック発行(2022年8月)

中央大学には、長い歴史のなかで培われてきたブランド資産があります。1885年の創設から続く、実地応用に優れた人材を育成する、独自の実学教育への信頼。

リーガルマインドに富んだ大学としての認知。

開かれた大学として学内、学外との相互作用を強める教育への期待。

本書は、中央大学の価値や魅力、ブランドに資するアイデンティティやイメージを可視化し、中央大学におけるブランド体系を整理したものです。

詳細はこちらから  
ご覧いただけます▼

[https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/communication/brand\\_book/](https://www.chuo-u.ac.jp/aboutus/communication/brand_book/)



## 日本の高等機関で初めて Rome Call for AI Ethics (人工知能(AI)の倫理的ガイドライン)に署名

2022年10月26、27日に米国ノートルダム大学でGlobal University Summitが開催され、Rome Call for AI Ethics(人工知能(AI)の倫理的ガイドライン)に関する講演やディスカッションが実施されました。本学からはELSI(Ethical, Legal, Social Implications)センター所長の須藤修国際情報学部教授が参加し、河合久学長代理として27日に実施された署名式において、本ガイドラインに署名しました。日本の大学で最初の署名機関となりました。



## 中央大学ハノイオフィス開所式をベトナム日本国際学校で挙

2022年9月4日、中央大学はベトナム・ハノイにある日本国際学校(Japanese International School 略称JIS)内に新たな海外拠点(4か所目)を設け、同拠点の開所を記念し、JIS内のホールにて開所式が執り行われました。

当日は、在ベトナム日本国大使館二等書記官の岡本典子様をはじめ、本学協定校であるベトナム国家大学ハノイ校、水利大学の関係者、在ベトナム企業関係者、在ベトナムの本学学員や本学に現在ベトナムから留学している在学生など、総勢60名が参加しました。本学からは、大村雅彦理事長、河合久学長、石井靖常任理事、白井宏副学長(国際センター所長)、井上義朗商学部長、梅田和昇理工学部長、中迫俊逸国際経営学部長らが出席しました。

## 持続可能な発展のための国際基礎科学年

中央大学は2022年4月、「持続可能な発展のための国際基礎科学年」の協賛機関として登録しており、今後この取り組みを推進していきます。2021年12月2日の国連総会において、基礎科学に対する世界的な認識を高め、教育を強化することが、持続可能な発展を達成し、世界中の人々の生活の質を向上させるために不可欠であるとの認識の下、2022年を「持続可能な発展のための国際基礎科学年(IYBSSD)」(The International Year of Basic Sciences for Sustainable Development)とすることが決議されました。2022年6月30日~7月11日にパリのユネスコ本部で開催される開会式で正式にスタートし、2023年6月30日まで、世界各地でイベントや活動が実施されます。

日本では日本学術会議がIYBSSDサポート機関として国内外の取り組みを推進しており、本学も協賛機関として登録いたしました。



## ビジネススクールがAMBAによるビジネス教育の国際認証を取得

中央大学ビジネススクール(CBS)は、2022年9月20日、ビジネス教育の国際認証機関であるAMBA(The Association of MBAs:英国)より、国際認証を取得しました。ビジネス教育の国際認証とは、国際的な第三者機関による認証評価を通じて、ビジネススクールの教育研究活動の質を担保するものです。この国際認証の取得によりCBSは、世界トップクラスのビジネススクールと並び、教育研究活動の質が担保されるほか、本認証への対応を通じて、教育の質の不断なる改善が求められます。

今回、認証評価を行ったAMBAは、1967年に英国で設立されたビジネス教育の国際認証機関であり、AACSB(The Association to Advance Collegiate Schools of Business:米国)、EFMD(The European Foundation for Management Development:ベルギー)とならぶ、三大国際認証機関の1つです。2021年時点で、世界のビジネススクールの約2パーセント、287校がAMBAにより認証評価されており、日本での認証はCBSで3校目となります。



JISからは、ダオスアンホック理事長をはじめ、多くの関係者が参加しました。今回の拠点設置は、2023年9月に迎える日越外交関係樹立50周年を見据えた形にもなりました。



## 2022年度 国家公務員採用総合職試験合格祝賀会を開催

2022年度国家公務員採用総合職試験に中央大学より49名が合格し、合格祝賀会を11月5日に東京ガーデンパレス「高千穂の間」にて開催いたしました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で2年間中止となっていた祝賀会ですが、今年度は感染対策を講じたうえで開催いたしました。当日は合格者の祝福のため、多くの本学OB・OGの方々がいらしてくださいました。祝賀会では、河合久学長の挨拶、来賓の大貫裕之常任理事、卒業生を代表して人事院事務総局審議官の原田三嘉様からご祝辞をいただきました。壇上にて合格者一人ひとりが自己紹介を行い、今後の抱負を堂々と語ってくれました。中央大学では、1、2年次からも取り組める各種公務員講座や、OB・OGの話を直接聞くことができるイベント等を行っており、今後も公務員に就職したい学生の目標達成を強力にサポートしていきます。



## 国際センターと東京都立立川国際中等教育学校附属小学校との機関間協定締結

中央大学国際センターは東京都立立川国際中等教育学校附属小学校と機関間協定を締結しました。東京都立立川国際中等教育学校附属小学校は2022年4月開校の全国初の公立小中高一貫教育校です。同小学校が進めている「多言語教育『マルチリンガルスタディ』」のカリキュラムにおいて、韓国語・中国語・ドイツ語・スペイン語・フランス語・アラビア語の授業が行われており、その授業に中央大学の留学生を講師として派遣協力して欲しいという依頼がありました。中央大学の留学生の活躍の場が広がる絶好の機会と捉え、本協定を締結しました。2022年度より同プログラムの韓国語、中国語、フランス語の授業に留学生を派遣し、児童に対し各学年のテーマに沿った授業を各言語2回ずつ行いました(45分授業)。



## JFA×中央大学「アスパス!協働プロジェクト」 本学卒業生 中村憲剛 JFA Growth Strategist プロジェクトリーダー企画始動!

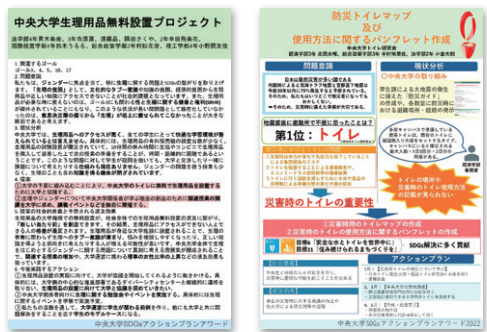
本プロジェクトは、「教育」分野において中央大学国際経営学部 木村剛ゼミと連携し、サッカー低関心層にも関心を持って貰い、サッカーファミリーを広げるための施策やアイデアを学生と共に考えることを目的として、全4回にわたって通年で実施するものです。第1回(4月)、第2回(7月)は、公益財団法人日本サッカー協会(以下、JFA)からマーケティング本部長の高荊尚人氏、登録制度改革推進部の樋口紘之氏、JFA Growth Strategistとしてプロジェクトリーダーを務める中村憲剛氏をお招きし、講義とディスカッションを実施しました。今後、ゼミ生は、チームを作り、コンサルティング調査を行っていきながら、年末のコンサルティング提案に向けて研究活動を進めます。



JFA×中央大学「アスパス!協働プロジェクト」  
参加メンバーでの集合写真

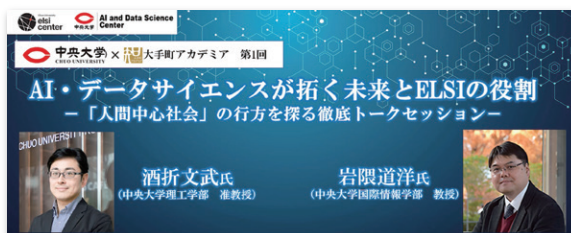
## 中央大学 SDGs アクションプランアワードを開催

中央大学は、国連の掲げる "Sustainable Development Goals (SDGs)" (持続可能な開発目標) の理念に賛同し、社会の持続的かつ公正な発展に寄与するために、真摯な取り組みを行うことを宣言し、様々な取り組みを行っています。その一環として今年度から、在籍する学部生・大学院生を対象に「中央大学SDGsアクションプランアワード2022」を開催することになりました。立川市、多摩都市モノレール、東京きらぼしFG、きらぼし銀行及びびようりランドにご協賛いただき、SDGsに資する学生の主体的な活動によって実現されるアイデアを募集し、顕彰します。一次審査を通過したのは8組です。本審査は、12月17日13時30分から18時まで多摩キャンパスにて開催します。



## 中央大学 × 大手町アカデミア「AI・データサイエンスが拓く未来とELSIの役割」に 岩隈道洋・国際情報学部教授、酒折文武・理工学部准教授が登場

中央大学が長い歴史の中で培ってきた価値ある知を広く社会に発信することを目的に、中央大学と大手町アカデミアの連続講座を開催中です。記念すべき第1回は、「AI・データサイエンスが拓く未来とELSIの役割-『人間中心社会』の行方を探る」をテーマに、中央大学の岩隈道洋・国際情報学部教授と酒折文武・理工学部准教授が9月21日、オンラインによるトークセッションに臨みました。



詳細はこちらから  
ご覧いただけます▶

<https://www.yomiuri.co.jp/choken/seminar/academia/20221011-OYT8750088/>



# 大学の様々な取り組み

## オープンキャンパスを3年ぶりに来場型で開催 (3キャンパス同時開催)

2022年7月30日、31日に3年ぶりとなる来場型で3キャンパス(多摩・後樂園・市ヶ谷田町)にて開催しました。今年は新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大防止のため、入場者数を制限しての開催となりましたが、猛暑の中、全日程で1.1万人を超える方々が来場しました。



▲写真上より: 多摩キャンパス、後樂園キャンパス、市ヶ谷田町キャンパス

## 河合久 学長が佐竹敬久 秋田県知事、土屋俊亮 北海道副知事と就職支援に関する懇談を実施

河合久 学長が6月10日に土屋俊亮 北海道副知事と、7月8日に佐竹敬久 秋田県知事とそれぞれ就職支援に関する懇談をおこないました。本学はU・I・J ターン就職の一層の促進を図ることを目的として18の道府県と就職支援に関する協定を締結しています。北海道、秋田県とは2016年に協定を締結しており、今回はこれまでの就職実績を振り返り、更なる連携の推進について意見交換をおこないました。



左: 佐竹敬久 秋田県知事、右: 河合久 学長



左: 河合久 学長、右: 土屋俊亮 北海道副知事

## 2022年度国際経営学部秋入学式を3年ぶりに挙行

2022年9月18日、2022年度国際経営学部秋入学式が9号館クレセントホールにて執り行われました。2020年度及び2021年度はコロナ禍により式典が中止となっていたため、2019年度以来3年ぶりの開催となりました。新たにアメリカ、中国、台湾、シンガポールから23名の仲間を迎えます。今回の入学生をもって、国際経営学部は全4学年が揃うことになり、高い留学生在比率を誇る国際経営学部では、国際色豊かな学びの環境を実現しています。



Congratulatory Speech by the Representative Director

## 中央大学ダイバーシティ推進 × ハラスメント防止啓発ウィーク 2022 (Chuo Diversity Week 2022) 開催

11月11日～11月21日に「Chuo Diversity Week 2022」を開催しました。

ダイバーシティ推進とハラスメント防止啓発について考え、理解を深めながら、現代社会のさまざまな課題に触れるイベントです。

「Safe Campus, Safe Space」をテーマに、講演会や映画上映会などを実施しました。



## 知の回廊

大学のもつ「知の資源」である教育、研究活動をわかりやすく表現し、地域住民をはじめ多くの方々に「学びの場」を提供する社会活動の一環として、約20分の番組を制作しています。

### 2021年度・2022年度 番組一覧表

第141回	プログラミング教育の現状と展望	高藤 正武(商学部)
第142回	コロナ禍で加速したテレワーク 光と影・その展望	高村 静(経営戦略研究科)
第143回	コロナショックが日本経済に与えた影響	川崎 一泰(総合政策学部)
第144回	組織開発の考え方	木村 剛(国際経営学部)
第145回	人の移動とエスニシティ	中坂 恵美子・池田 賢市(文学部)
第146回	文学部実践的教養演習「学びの扉をひらく」	宇佐美 毅・大川 真・伊 智鉉(文学部)
第147回	人とロボットの共生	新妻 実保子(理工学部)
第148回	ミュージアムを知ろう	横山 佐紀(文学部)

番組タイトル一覧は  
こちらからご覧  
いただけます▶

[https://www.chuo-u.ac.jp/  
usr/kairou/programs/title/](https://www.chuo-u.ac.jp/usr/kairou/programs/title/)



キーワードからひらく  
『知の回廊』は  
こちらからご覧  
いただけます▶

[https://www.chuo-u.ac.jp/  
usr/kairou/keyword/](https://www.chuo-u.ac.jp/usr/kairou/keyword/)

